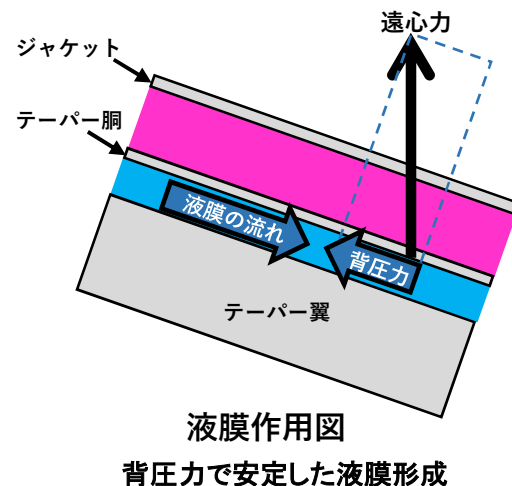
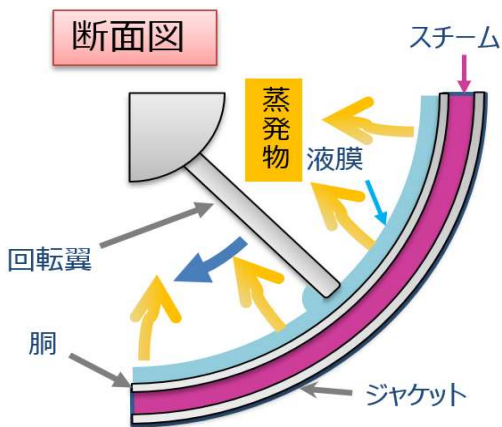
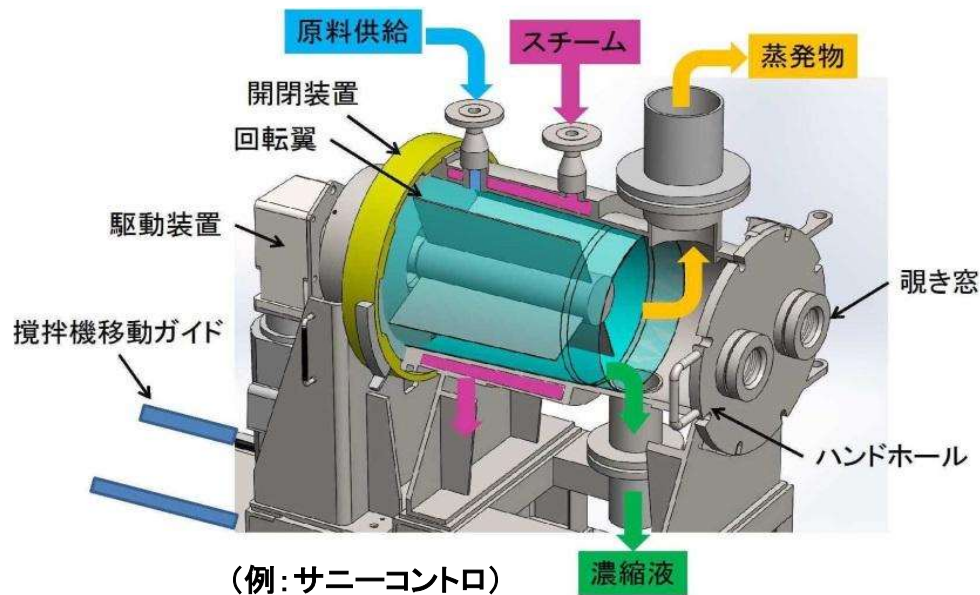


遠心薄膜蒸発器（コントロ）



原理

回転翼の遠心力で処理液を胴体内表面に薄膜化し、ジャケットからの伝熱と真空で蒸発させます。

対象

高粘度液(最大100万 $\text{mPa}\cdot\text{s}$ [cp])やスラリー液、熱不安定物質など

用途


濃縮、脱揮、脱モノマー、脱溶剤、脱臭、精製、溶剤回収、リボイラ、高沸回収、脱水、排水処理など

特長

- 釜で煮るバッチ運転から連続運転に
- 低温、短時間、均一加熱で焦がさない
- 堅牢で高温、高圧や高真空可能
 - ・ジャケット 最大温度 350°C、最大圧力 10MPa
- 腐食に強く、長寿命
 - ・チタン、ハステロイ、ジルコニウムクラッド等
 - ・胴の板厚を厚くできるため、腐食環境でも長寿命
- 1000基の実績、豊富なノウハウ
- 豊富なラインナップから最適選定
 - ・横形、立形、掻き取り型、サニタリー型など
- 開放清掃が簡単、短時間(サニーコントロ)
 - ・回転翼が簡単にスライド引き抜き可能
- スラリー液を粉体化可能(セブコン)

実験機の貸出も行っていますので、ご希望の際はご連絡下さい。

遠心薄膜蒸発器（コントロ） ラインナップ

横形コントロ	立形コントロ	傾斜翼コントロ	可変翼(セブコン)
低中粘度液を高濃縮処理 (~ 5 万 $\text{mPa}\cdot\text{s}$)	低中粘度液を大量処理 (~ 10 万 $\text{mPa}\cdot\text{s}$)	高粘度液を処理 (~ 100 万 $\text{mPa}\cdot\text{s}$)	固形物を含む液を処理 (スラリー液)
  サニーコントロ			